



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月31日

上場会社名 株式会社フコク 上場取引所 東  
 コード番号 5185 URL <http://www.fukoku-rubber.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河本 次郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 財務本部長 (氏名) 木村 尚 (TEL) 048-615-1700  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	19,432	5.2	854	0.5	998	11.6	634	19.6
30年3月期第1四半期	18,475	5.0	850	1.7	894	45.2	530	27.9

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期  $\Delta 306$ 百万円(—%) 30年3月期第1四半期 476百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	38.28	—
30年3月期第1四半期	32.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	69,582	35,633	47.9
30年3月期	70,367	36,178	47.9

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 33,302百万円 30年3月期 33,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,000	2.7	1,300	$\Delta 12.5$	1,400	$\Delta 10.3$	1,000	2.2	60.38
通期	77,000	2.4	3,200	13.3	3,400	23.1	2,400	—	144.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	17,609,130株	30年3月期	17,609,130株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	1,046,168株	30年3月期	1,046,078株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	16,562,995株	30年3月期1Q	16,563,102株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第1四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるグローバルの経済情勢を見ますと、総じて拡大基調を維持した反面、米国トランプ政権の保護主義的な通商政策に起因する貿易摩擦、あるいは原油価格の高止まりなどが影を落とし、楽観を許さない状況を呈しました。我が国におきましても、企業業績の好調や雇用情勢の安定などを背景に景況感は緩やかながら回復傾向を示しましたが、グローバル情勢の影響を受けて為替、株価が変動するなど、不透明感の拭えない状況となっております。

当社グループの主要顧客先である自動車産業におきましては、各エリアの販売動向に浮き沈みが見られる中、グローバル全体では引き続き生産を伸張させております。また、国内外の建機市場についても概ね堅調を維持しております。

このような状況下、当社グループの受注状況も底堅く推移し、連結売上高は前年同期比5.2%増の194億32百万円、営業利益は同0.5%増の8億54百万円、経常利益は同11.6%増の9億98百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同19.6%増の6億34百万円となりました。経常利益の増は主として為替差益の増加によるものです。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ7億84百万円減少し、695億82百万円となりました。

流動資産は前期末に比べ1億52百万円減少し、380億25百万円となりました。これは主に、現金及び預金、商品及び製品の減少等によるものです。

固定資産は前期末に比べ6億32百万円減少し、315億57百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少等によるものです。

負債は前期末に比べ2億39百万円減少し、339億48百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少等によるものです。

純資産は前期末に比べ5億45百万円減少し、356億33百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加及び為替換算調整勘定の減少等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は47.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期通期の業績予想につきましては、平成30年5月15日発表の数字を変更しておりません。

上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因により、上記予想と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,742	9,330
受取手形及び売掛金	20,120	20,453
商品及び製品	3,784	3,553
仕掛品	1,102	1,125
原材料及び貯蔵品	2,352	2,373
その他	1,085	1,198
貸倒引当金	△10	△9
流動資産合計	38,177	38,025
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,783	8,426
機械装置及び運搬具(純額)	11,744	11,422
土地	6,260	6,213
その他(純額)	2,990	3,211
有形固定資産合計	29,779	29,274
無形固定資産	770	711
投資その他の資産		
投資有価証券	840	806
その他	800	765
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,640	1,571
固定資産合計	32,189	31,557
資産合計	70,367	69,582

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,948	11,796
短期借入金	7,698	7,418
未払法人税等	256	280
賞与引当金	711	437
その他	5,179	5,200
流動負債合計	25,795	25,133
固定負債		
長期借入金	3,211	3,689
退職給付に係る負債	2,066	2,045
役員退職慰労引当金	791	799
その他	2,324	2,280
固定負債合計	8,393	8,815
負債合計	34,188	33,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,395	1,395
資本剰余金	1,576	1,576
利益剰余金	30,270	30,738
自己株式	△951	△951
株主資本合計	32,291	32,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	164	150
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	1,281	393
その他の包括利益累計額合計	1,446	543
非支配株主持分	2,441	2,331
純資産合計	36,178	35,633
負債純資産合計	70,367	69,582

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	18,475	19,432
売上原価	15,182	16,039
売上総利益	3,292	3,392
販売費及び一般管理費	2,442	2,538
営業利益	850	854
営業外収益		
受取利息	8	13
受取配当金	3	3
持分法による投資利益	16	—
為替差益	—	104
その他	74	68
営業外収益合計	103	190
営業外費用		
支払利息	25	32
持分法による投資損失	—	7
為替差損	27	—
その他	6	6
営業外費用合計	59	46
経常利益	894	998
税金等調整前四半期純利益	894	998
法人税、住民税及び事業税	252	249
法人税等調整額	40	45
法人税等合計	292	295
四半期純利益	601	702
非支配株主に帰属する四半期純利益	71	68
親会社株主に帰属する四半期純利益	530	634

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	601	702
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	△13
繰延ヘッジ損益	3	△1
為替換算調整勘定	△134	△986
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△7
その他の包括利益合計	△124	△1,009
四半期包括利益	476	△306
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	389	△268
非支配株主に係る四半期包括利益	87	△37



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。